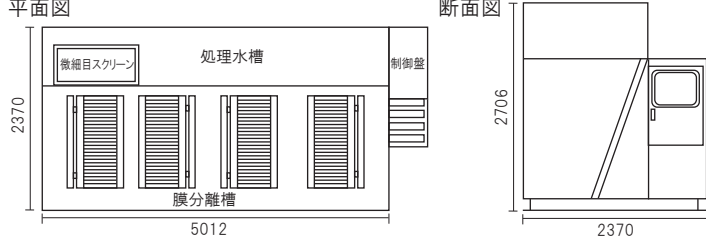


■ テクア仮設汚水膜処理装置システム

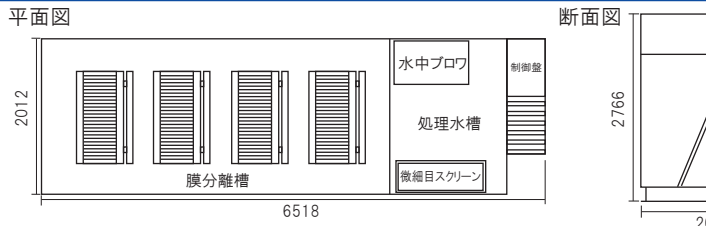
● 共通仕様

項目	BOD	COD	SS
流入水質(mg/L)	200	150	250
処理水質(mg/L)	10	15	5
膜型式	(株)クボタ社製液中膜 平膜式		

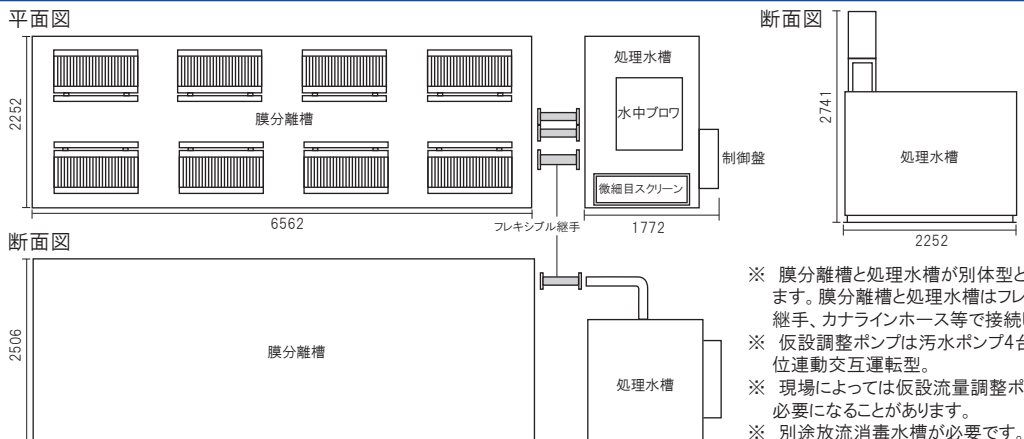
● 仕様 1・2号機(膜分離槽処理水槽一体型100tタイプ)

処理能力	96m ³ /日	膜ユニット	1ユニットあたり75枚(60m ²)×4ユニット
膜ろ過面積	240m ²	膜分離槽乾燥重量	約7000kg
膜分離槽外形寸法	2370mm×5012mm×2706mm(微細目スクリーンユニット除く)		
必要電源	200V 60Hz 65A(起動時最大約51A、仮設調整ポンプ含む)		
1・2号機 寸法	 <ul style="list-style-type: none"> ※ 微細目スクリーンユニットを設置した場合の地上高は3511mmとなります。 ※ 槽内薬液洗浄口付。 ※ 仮設調整ポンプは汚水ポンプ2台による水位連動交互運転型。 ※ 現場によっては仮設流量調整ポンプ槽が必要になることがあります。 ※ 別途放流消毒水槽が必要です。 		

● 仕様 3・4号機(膜分離槽処理水槽一体型100tタイプ)

処理能力	96m ³ /日	膜ユニット	1ユニットあたり75枚(60m ²)×4ユニット
膜ろ過面積	240m ²	膜分離槽乾燥重量	約6500kg
膜分離槽外形寸法	2012mm×6518mm×2766mm(微細目スクリーンユニット除く)		
必要電源	200V 60Hz 65A(起動時最大約51A、仮設調整ポンプ含む)		
3・4号機 寸法	 <ul style="list-style-type: none"> ※ 微細目スクリーンユニットを設置した場合の地上高は3511mmとなります。 ※ 仮設調整ポンプは汚水ポンプ2台による水位連動交互運転型。 ※ 現場によっては仮設流量調整ポンプ槽が必要になることがあります。 ※ 別途放流消毒水槽が必要です。 		

● 仕様 5号機(膜分離槽処理水槽別体型200tタイプ)

処理能力	192m ³ /日	膜ユニット	1ユニットあたり75枚(60m ²)×8ユニット
膜ろ過面積	480m ²	膜分離槽乾燥重量	膜分離槽約7300kg、処理水槽約1700kg
膜分離槽外形寸法	2252mm×6562mm×2506mm		
処理水槽外形寸法	2252mm×1772mm×2741mm(微細目スクリーンユニット含む)		
必要電源	200V 60Hz 75A(起動時最大約63A、仮設調整ポンプ含む)		
5号機 寸法	 <ul style="list-style-type: none"> ※ 膜分離槽と処理水槽が別体型となっています。膜分離槽と処理水槽はフレキシブル継手、カナラインホース等で接続します。 ※ 仮設調整ポンプは汚水ポンプ4台による水位連動交互運転型。 ※ 現場によっては仮設流量調整ポンプ槽が必要になることがあります。 ※ 別途放流消毒水槽が必要です。 		

排水処理施設の改修工事に

仮設汚水膜処理装置システム

Temporary housing sewage membrane process system



「街と暮らしの快適が好きです」

株式会社 **テクア**

〒479-0824 愛知県常滑市白山町1-93
 TEL 0569-35-3817/FAX 0569-35-6823
 ホームページ <http://www.teca-tsp.co.jp>
 E-mail teca@teca-tsp.co.jp



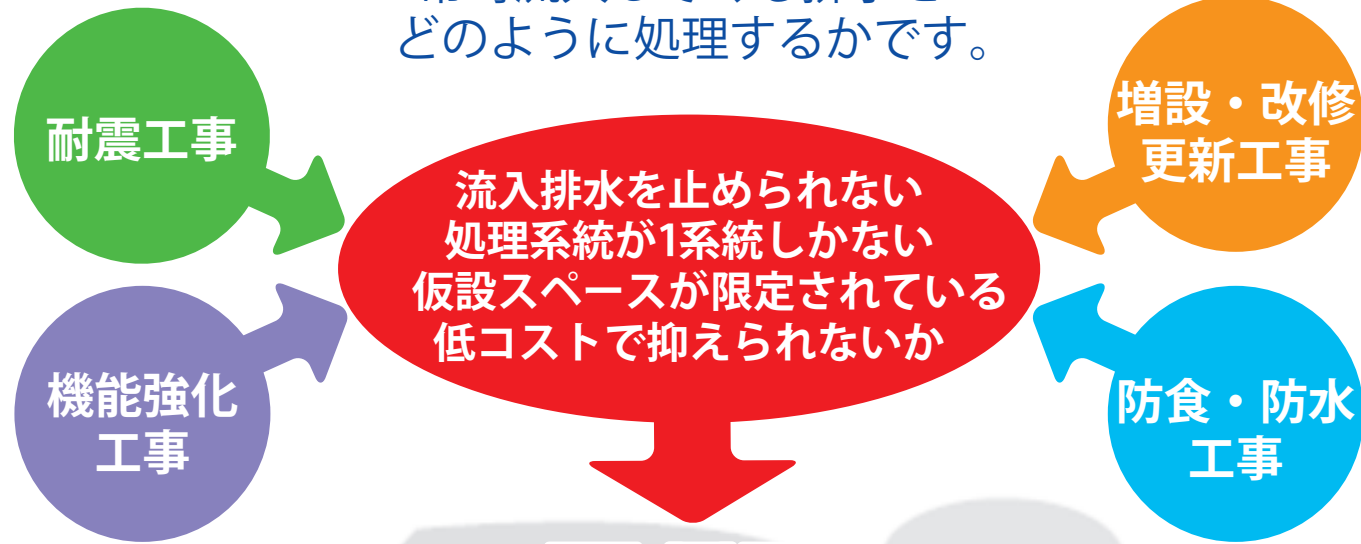
「街と暮らしの快適が好きです」

株式会社 **テクア**

仮設汚水膜処理装置システム

Temporaty housing sewage membrane process system

排水処理施設の改修工事等で問題になるのが
常時流入してくる排水を
どのように処理するかです。



テクア 仮設汚水膜処理装置システム

1. SSの無いクリアな処理水

排水処理で定評のある(株)クボタ社製液中膜を使用した高度排水処理システムにより、3次処理並みのSSの無い非常にクリアな処理水を得られます。そのため処理水は中水としても利用出来ます。

2. 省スペース化

活性汚泥を高濃度で運転できるため、ばっき槽・汚泥濃縮槽が不要となり、膜処理装置本体と流量調整ポンプ槽※、ステンレス製消毒放流槽のみの非常にコンパクトなシステムとなっていますので設置スペースに困りません。

※ 既設原水槽や流量調整槽等を利用する場合には必要ありません。

3. 余裕の処理能力

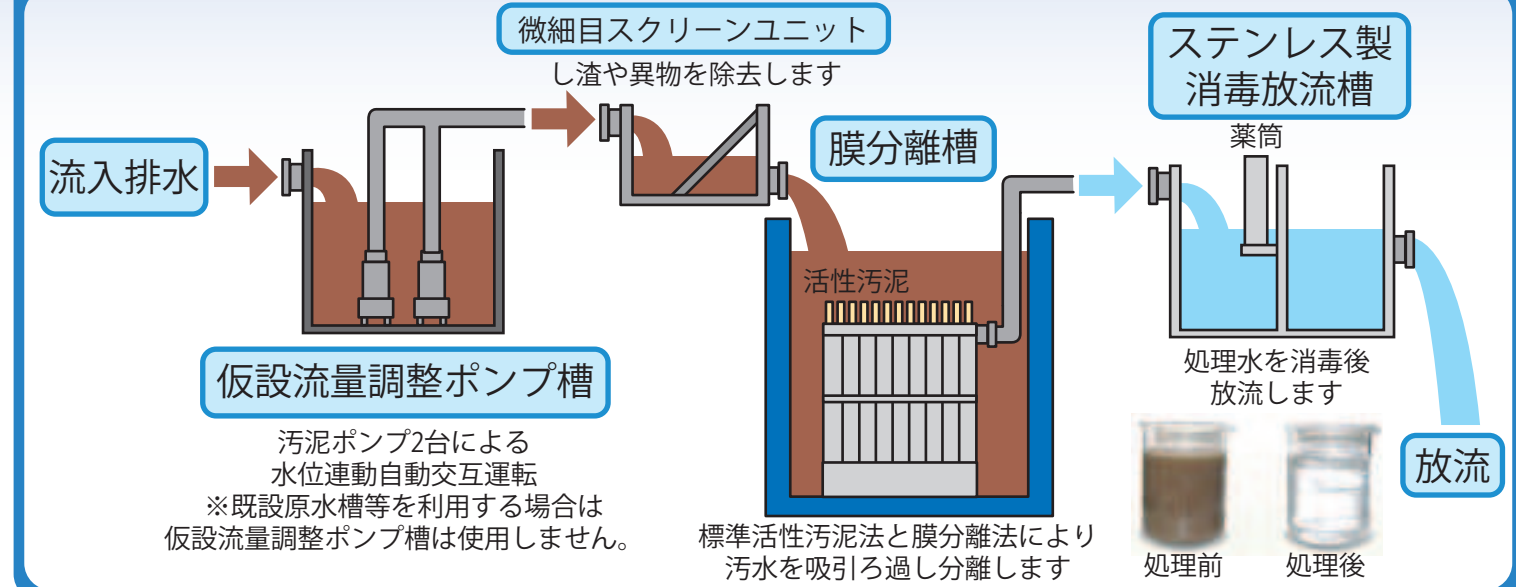
1基あたり約96m²の余裕処理能力(1~4号機)です。1基あたり処理能力192m²タイプのものもご用意出来ます(5号機)。

4. 低コスト

基本レンタル料金以外の費用として、搬入搬出時の運搬設置費用と汚泥引抜き費用(1ヶ月約12m³程度)、現地膜ユニット洗浄費用※が別途発生しますが、省エネ運転の実現により低コストで運用可能です。

※ 何らかの原因により膜カートリッジが目詰まりした場合に現地洗浄が必要となります。

仮設汚水膜処理装置システム処理フロー



お客様の問題を強力に解決する様々なユーザーメリット

●短期設置稼働

仮設汚水膜処理装置システムの搬入設置も含めて1日~2日で本運転が可能です。

最短の場合搬入当日には本運転を開始することもできます。

※ 遠隔地、離島などは運搬状況により本運転までに1週間程度かかることがあります。

※ 種汚泥は弊社で用意することも出来ますが、現地で用意して頂く場合もあります。

●環境に配慮した排水処理システムにより貴社工場の低コスト化を実現

昨今の建設工事では低コスト化はもちろん環境にも配慮した工事を求められます。弊社の仮設汚水膜処理装置システムでは、基本レンタル料金が割安なのとあわせ、膜処理装置システムにより処理水をそのまま放流出来るのはもちろん、発生する汚泥量も従来までの処理方法に比べて少なくなっております。また、省エネ運転による電気代の低さも貴社工場の低コスト化・環境への配慮に貢献致します。

●防食・防水・耐震補強・劣化調査等トータルサポート

テクアでは仮設汚水膜処理装置システムのレンタル業務以外にも様々な業務で排水処理施設の改修工事のお役に立てます。詳しくは営業担当までご相談ください。